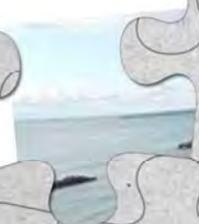


東日本大震災5年目の記録

みやぎの住宅・社会資本再生・復興の歩み



平成28年3月
宮城県土木部

3.11  東日本大震災
伝承・減災
プロジェクト

— 表紙・裏表紙写真 —



①	蔵王レストハウス サイレン・スピーカー設置
②	東侍浜地区海岸災害復旧工事 完成
③	気仙沼警察署 新庁舎完成
④	川内沢川放水路 竣工式
⑤	女川町「おながわ復興まちびらき 2015 冬」開催
⑥	(主) 古川松山線「志田橋」供用開始
⑦	(主) 気仙沼唐桑線 東舞根復興道路「舞根トンネル」
⑧	津波防災シンポジウム「伝承サポーター」認定式
⑨	常磐自動車道「山元南スマートインターチェンジ」着工式
⑩	石巻市新蛇田地区 災害公営住宅
⑪	南三陸病院・総合ケアセンター南三陸 開業
⑫	雄勝港「浪板防潮堤」完成

「東日本大震災 5年目の記録」発刊に寄せて

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から5年が経過しました。震災発生直後から今日まで、復旧・復興に向けて昼夜を問わない職員の取り組みと、国や他の都道府県、市町村、関係機関・団体など、多くの温かいご支援により、本県の復旧・復興が進行していることに深く感謝申し上げます。

平成27年度は、国が定める集中復興期間5年間の最終年度であり、「宮城県震災復興計画」の「再生期」2年目ということで、土木部では「復興加速実感年」をテーマとして、被災者の方々の一日も早い生活再建と安全で安心な県土の再構築に向けて事業に取り組んできました。その結果、災害公営住宅への入居や防災集団移転事業での土地の引き渡しが進捗し、岩沼市や石巻市などでは「まちびらき」が行われました。また、女川湾口防波堤の完成や仙石線の全線再開及び仙石東北ラインの開業など、県民の皆様は復興の加速を実感していただけた一年になったと感じております。

平成28年度からは集中復興期間の終了に伴い一部の復興事業において地方負担の制度が組み込まれるなど、「復興・創生期間」となる新たな局面を迎える年となり、「再生期」3年目で10年計画の折り返しの年でもあります。市町が進める復興まちづくりを後押しして早期の復旧・復興に全力で取り組み、被災者をはじめ県民の皆様が更なる復旧・復興の加速を実感できるものにしていきたいと考えております。

さて、宮城県土木部では震災を風化させないとともに、今後発生する災害に備えて震災の経験を後世に伝えていく「3.11伝承・減災プロジェクト」を進めております。その取り組みの一つとして「東日本大震災 5年目の記録」を編集いたしました。今後も復旧・復興の取組みを記録し、国内外に発信していきたいと考えております。この記録誌が、本県のみならず、他の自治体等、関係機関・団体における今後の防災・伝承・減災に少しでもお役に立てればこの上なく幸いです。

これからも、職員が一致団結し東日本大震災からの復旧・復興へ取り組んでまいりますので、今後とも国内外からの引き続きのご支援をよろしく願いいたします。

平成28年3月

宮城県土木部長 遠藤 信哉

目 次

第1章 復旧・復興トピックス…………… P 1

1. 震災発生から平成27年度までの宮城県・土木部の5年間の歩み ……	2
2. 国・宮城県・土木部の5年目の歩み ……	7
3. 平成27年度復旧・復興カレンダー ……	19
土木総務課……………	20
事業管理課……………	21
用地課……………	22
道路課……………	23
河川課……………	24
防災砂防課……………	25
港湾課……………	26
空港臨空地域課……………	27
都市計画課……………	28
復興まちづくり推進室……………	29
下水道課……………	30
建築宅地課……………	31
住宅課……………	32
復興住宅整備室……………	33
営繕課……………	34
設備課……………	35
大河原土木事務所……………	36
仙台土木事務所……………	37
北部土木事務所……………	38
北部土木事務所栗原地域事務所……………	39
東部土木事務所……………	40
東部土木事務所登米地域事務所……………	41
気仙沼土木事務所……………	42
仙台塩釜港湾事務所……………	44
石巻港湾事務所……………	45
中南部下水道事務所……………	46
東部下水道事務所……………	47
仙台地方ダム総合事務所……………	48
大崎地方ダム総合事務所……………	49
栗原地方ダム総合事務所……………	50

第2章 災害復旧事業…………… P 5 1

第2章 災害復旧事業の概要（内容）について……………	5 2
現状と課題・進捗状況……………	5 3
用地課……………	5 4
道路課……………	5 7
河川課……………	5 9
防災砂防課……………	6 1
港湾課……………	6 4

第3章 復興への取り組み…………… P 6 7

第3章 復興への取り組みの概要（内容）について……………	6 8
土木総務課……………	6 9
事業管理課……………	7 1
道路課……………	7 4
河川課……………	7 6
防災砂防課……………	7 8
港湾課……………	8 0
空港臨空地域課……………	8 4
都市計画課……………	8 7
復興まちづくり推進室……………	9 1
下水道課……………	9 3
建築宅地課……………	9 7
住宅課……………	1 0 0
復興住宅整備室……………	1 0 3
営繕課……………	1 0 5
設備課……………	1 0 8

第4章 復旧・復興 5年目の現状と課題…………… P 1 0 9

第4章 復旧・復興 5年目の現状と課題の概要（内容）について……………	1 1 0
土木部の組織体制……………	1 1 0
大河原土木事務所……………	1 1 1
仙台土木事務所……………	1 1 3
北部土木事務所……………	1 1 6
北部土木事務所栗原地域事務所……………	1 1 8
東部土木事務所……………	1 2 0
東部土木事務所登米地域事務所……………	1 2 2
気仙沼土木事務所……………	1 2 5

仙台塩釜港湾事務所.....	1 3 9
石巻港湾事務所.....	1 4 2
中南部下水道事務所.....	1 4 3
東部下水道事務所.....	1 4 5
仙台地方ダム総合事務所.....	1 4 9
大崎地方ダム総合事務所.....	1 5 1
栗原地方ダム総合事務所.....	1 5 3

第5章 住宅・社会資本の再生・復興状況..... P 1 5 5

1. 災害公営住宅の再生・復興状況の写真.....	1 5 6
2. 道路施設の再生・復興状況の写真.....	1 6 0
3. 河川・ダム・海岸保全施設の再生・復興状況の写真.....	1 7 6
4. 砂防・地すべり・急傾斜地施設の再生・復興状況の写真.....	1 9 0
5. 港湾施設の再生・復興状況の写真.....	1 9 2
6. 下水道施設の再生・復興状況の写真.....	1 9 7
7. 県有建築物施設の再生・復興状況の写真.....	2 0 0
8. その他施設の再生・復興状況の写真.....	2 0 3

巻末資料 東日本大震災の被害状況..... P 2 0 5

1. 人的被害.....	2 0 6, 2 0 7
2. 住家・非住家被害.....	2 0 6, 2 0 8
3. 避難所・避難者数.....	2 0 6
4. ライフライン被害.....	2 0 6
5. 各施設の被害額.....	2 0 6, 2 0 9
6. 公共土木施設等の被害額.....	2 0 6, 2 1 0

各章の概要（内容）

第1章 復旧・復興トピックス

震災発生から平成27年度までの宮城県・土木部の5年間の主な出来事，平成27年度における国・県・土木部の主な出来事，各課室・地方事務所の出来事について時系列で記載している。

第2章 災害復旧事業

災害復旧事業の「現状と課題」及び「進捗状況」について，土木部全体としてまとめると共に，平成27年度が震災からの復旧・復興においてどのような年であったのか，関係課ごとにこの一年で解決されたことや課題として顕在化したことについて記載している。

※用地課については，第3章の内容と合わせて記載している。

第3章 復興への取り組み

復興への取り組みの「現状と課題」及び「進捗状況」について，平成27年度が震災からの復旧・復興においてどのような年であったのか，課室ごとに，この一年で解決されたことや課題として顕在化したことについて記載している。

※用地課については，第2章で記載している。

第4章 復旧・復興 5年目の現状と課題

平成27年度がどのような年であったのか，土木部の地方事務所ごとに，この一年で解決されたことや課題として顕在化したことについて記載している。

第5章 住宅・社会資本の再生・復興状況

平成27年度における住宅・社会資本の再生・復興状況について写真でまとめている。

巻末資料 東日本大震災の被害状況

東日本大震災の発生から5年となる平成28年3月現在の人的被害，住家・非住家被害等について記載している。